



キャリアアップMOT(CUMOT) 標準化戦略実践コース 受講生募集のご案内

4/8(水)19時~20時
田町キャンパス707教室
にて説明会開催予定

環境・社会理工学院 技術経営専門職学位課程 実施

コースの目的

第4次産業革命の時代において、新市場の創造やグローバルビジネスのルール形成のために、標準化の戦略的な推進が極めて重要になっています。本コースでは、グローバル市場を開拓・リードするための重要な戦略ツールである国際標準化について、実践的な標準化戦略(ビジネス戦略、国際交渉、標準活用など)を学びます。

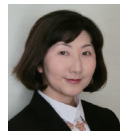
コースの特徴

- ・国際標準化のプロフェッショナルと企業における標準化戦略の実践者によるカリキュラム
- ・国内でも希少な「標準化戦略の実践」に特化したプログラム
- ・一般的なセミナー形式ではなく、受講者自身も学習課題に取り組み教授陣や受講生同士で相互に議論
- ・平日夜開催、田町キャンパス利用、学習支援システム提供など、社会人の受講環境に配慮したコース設計



技術経営専門職学位課程主任 ご挨拶

本コースでは、国際標準化の「戦略」と「実践」の本質を学んでいただけます。国際標準化はグローバルビジネスにおける「ルール形成」であり、デジタル化・ネットワーク化の時代において、国際標準化の取り組みにはますます「戦略性」と「実践性」が必要とされています。本コースは、東工大で長く開講してきた標準化戦略に関する科目「イノベーションと標準化」、「グローバルビジネスのための標準化戦略」から、「戦略」と「実践」に重点を置き、社会人向けに提供するものです。



技術経営専門職学位課程主任 後藤 美香

このような方に受講をお勧めします

- ビジネスのグローバル展開・拡大を担っている方(業種、職種、役職、年齢を問いません)
- 自社技術のオープン化(標準化等)による事業拡大に取り組んでいる方
- 企業の標準化部門・事業開発部門・経営企画部門、特許事務所等で、業務とリンクした国際標準化戦略の習得を目指す方

「標準化戦略実践コース」が対象とする分野の例

「ビジネス戦略としての競争力を高める標準化」、「標準化会議の会議術・交渉術・闘争術」、「国際ルールとしての標準化」、「新素材の性能試験方法の標準化」、「リスクマネジメントと認証制度」、「知的財産戦略と標準化戦略の融合」、「標準化による戦略的アライアンス」など

2020年度スケジュール

講義は水曜19~21時、ガイダンスは月曜19~20時30分で開催します

回	日程	科目	担当	経歴等
-	5/11 (月)	受講ガイダンス	田辺孝二 和泉章 古俣升雄	東京工業大学名誉教授 一橋大学イノベーション研究センター教授 東京工業大学CUMOT特任准教授
1	5/13	国際標準化・認証の重要性	和泉章	一橋大学イノベーション研究センター教授 元経済産業省国際電気標準課長・認証課長
2	5/20	業界戦略としての標準化	寺澤富雄	日本鉄鋼連盟標準化センター事務局長
3	5/27	日本発の抗菌コンセプトの標準化	今井茂雄	イントロン・スペース株式会社代表取締役社長、前 抗菌製品技術協議会 会長
4	6/3	ビジネス戦略としての標準化戦略	田辺孝二	東京工業大学 名誉教授
5	6/10	国際標準化の会議術・交渉術・闘争術	原田節雄	桜美林大学客員教授、元IEC/SBM日本代表、元ソニー株式会社国際標準担当部長
6	6/17	事業競争力を高める標準化戦略	粟野晴夫	杉村萬国特許法律事務所、元ソニー株式会社/ソニーアメリカ
7	6/24	デジタル時代の知的財産・標準化問題	中村嘉秀	アルダージ株式会社 会長
-		グループ課題中間発表	田辺、和泉	※講義終了後に開催
8	7/1	IoTの国際標準化の動向と対策	藤島光城	IEC/TC65国際委員、三菱電機名古屋製作所
9	7/8	地球時代の標準化の展開	田中正躬	元ISO(国際標準化機構)会長、前日本規格協会理事長
-	7/15	グローバルビジネスと認証	足立憲昭	ISO審査員、前イオンエンターテインメント常勤監査役
10	7/22	グループ課題発表会	田辺、和泉	

コーディネーター紹介



田辺 孝二(たなべ こうじ)
東京工業大学名誉教授、特任教授(「標準化戦略」講義)

(経歴)
大学院イノベーションマネジメント研究科教授、技術経営専攻長等を歴任
ビジネスモデル学会理事、研究・イノベーション学会評議員

(専門分野)
標準化戦略、連携型イノベーション戦略、イノベーションと産官学連携



和泉 章(いずみ あきら)
一橋大学イノベーション研究センター教授

(経歴)
経済産業省国際電気標準課長、認証課長、管理システム標準化推進室長等を歴任
元・国際電気標準会議(IEC)標準管理評議会(SMB)日本代表代理
画像電子学会理事

(専門分野)
標準化と適合性評価(認証)、技術開発マネジメント、技術と安全

標準化戦略実践コース

受講実績

【受講アンケート】2019年度実績 5段階評価

授業の総合的な満足度はどのくらいですか 平均 4.6

授業で学んだことが今後自分の業務に役立つと考えますか 平均 4.3

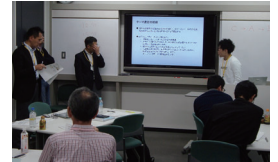
【受講者の例】出光興産、オムロン、京セラ、総合車両製作所、日本製鉄、日立製作所、富士電機、マックス、横河電機、など

【受講者の声】

○自社の標準化戦略を考えていくにあたり、世界全体を俯瞰した全体論、過去の事例による具体論、を両面から学ぶことができ、有益でした。

○今年より標準化活動に関与することになりましたが、これを円滑に進めるためのベーシックな知識を獲得することができました。

○標準化することの意義、また、標準化をすることによるビジネスとしてアドバンテージのとり方のパターンをいろいろと学ぶことができたと思います。



社会人受講生の学習環境

学習形態

講義による学習だけでなく、ディスカッション、グループ課題の取り組み・発表などを含む学習形態です。

グループ課題

受講期間を通して、4名前後のグループで課題に取り組んでいただきます。学習した内容や受講生の問題意識をベースに、国際標準化戦略に関する分析に取り組みます。グループ発表では、担当教員がレビューを行い、発表内容について受講生を交えた意見交換を行ないます。

GMSS(グループ学習支援システム)

CUMOTではICTを活用したグループ学習支援システム(GMSS: Group Memory Support System)を導入しています。インターネットを通してWeb上で意見交換が出来、時間や場所が異なってもグループ内で自由に意見の交換ができます。発言の際に「新しい意見」「融合意見」など発言者が付記でき、これによって議論が可視化され、限られた時間での議論の深化につながります。GMSSはコース終了後も利用でき、修了者同士のネットワークづくりにも活用しています。

田町キャンパス

JR山手線・京浜東北線田町駅より徒歩1分、都営三田線・浅草線三田駅より徒歩5分に立地する田町キャンパスで開催します。



コーディネーターからのコメントの様子

募集要項

受講期間

2020年5月11日～7月22日 毎週水曜19時～21時開催

※5月11日(月)19時～20時30分に受講ガイダンスを開催します。

※7月22日(水)はグループ課題発表会を開催します。

※講義の他、課題等の提出を前提としたグループ学習を想定しています。

受講対象者

ビジネスのグローバル展開やオープンイノベーションのため、実践的な標準化戦略を習得したい方。企業の標準化部門・事業開発部門等で、業務とリンクした国際標準化戦略の習得を目指す方。

受講場所

東京工業大学田町キャンパス(東京都港区芝浦3-3-6
キャンパス・イノベーションセンター707教室)

* JR山手線・京浜東北線 田町駅下車 徒歩1分

募集人数

15名 (最小開催人数10名)

受講料

90,000円(+消費税)

※お支払い方法については受講認定後に振込みにて手続きをしていただく予定です。お振込み後の受講料の返還はいたしませんのでご了承ください。

申込期間

2020年3月23日(月)～4月22日(水)(締切日必着)

※定員に達した場合、募集を終了します。

※企業派遣など上記期間での対応が難しい場合はご相談ください。

申込方法

願書に必要事項をご記入のうえ、下記の住所までお送りください(締切日必着)。

〒108-0023

東京都港区芝浦3-3-6 CIC910 CUMOT事務局

「標準化戦略実践コース受講申込担当」宛

受講審査・受講通知

願書をお送りいただいた後、志望理由書等にもとづく書類審査をいたします(申込順審査)。

受講通知についてはメールまたはお電話にてご連絡いたします(後日、受講許可証を通知)。

お問い合わせ

東京工業大学 CUMOT事務局

問い合わせ先E-mail: cumot-info@mot.titech.ac.jp

※受講についてお問合せがある場合は、メール等にて個別相談にも応じます。

説明会開催

日時: 2020年4月8日(水) 19～20時

場所: 田町キャンパス CIC707教室(東京都港区芝浦3-3-6 JR田町駅 徒歩1分)

申込方法: Webサイト(<http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/>)の問い合わせフォームまたはメールで受付けております。メールでのお申込は、件名「標準化戦略実践コース説明会参加」とし、本文に「氏名」「所属先(任意)」を記載のうえ、アドレス(cumot-info@mot.titech.ac.jp)までお送りください。

詳細および最新情報は、webサイトにてご確認ください。 <http://www.academy.titech.ac.jp/cumot/standard/index.html>

実施体制

主催: 東京工業大学 環境・社会理工学院

事業主体: 環境・社会理工学院(技術経営専門職学位課程)

修了認定: 修了者には環境・社会理工学院長名の「修了証書」を交付いたします。評価については、出席状況を含め、コースごとに行います。